

## 令和6年度 第2回 静岡県作業療法士会理事会 議事録

1. 開催日時 令和 6年 6月 22日 午後 1時30分～17時58分
  2. 開催場所 公益社団法人 静岡県作業療法士会事務局 会議室  
(静岡市葵区昭和町9-5 第二大石ビル8F)
  3. 出席者  
理事総数 15名  
出席理事 15名  
代表理事 岡庭隆門 (議長)  
理 事 村岡健史 川口恭子 岡本博行 武内元 秋山尚也 生田純一 大石裕也 稲葉洋介  
藤田さより 齊藤洋平 伊井玄 大塚昭宏 建木健 加納彰  
監 事 秋山恭延 勝又和也 小笠原誠  
事 務 局 望月裕子 坂中里歌 市川志帆
  4. 決議事項  
第1号議案 令和6年度静岡県作業療法士会総会の議決について (報告)  
第2号議案 48委員会参加者について  
第3号議案 その他 (各部局・事務局からの決議事項)
  5. 報告事項  
報告第1号 第37回静岡県作業療法学会報告  
報告第2号 第38回静岡県作業療法学会進捗報告  
報告第3号 各部・WG報告 (職務執行状況・修正対応の報告)  
報告第4号 その他
  6. 開会  
事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。
  7. 議事の経過要領及びその結果 (決議事項)
    - 1) 第1号議案 令和6年度静岡県作業療法士会総会の議決について (報告) (伊井理事)  
令和6年6月22日に総会開催し、議決が承認された。  
委任状回収に難渋している。近年の背景、社会情勢に適した方法、アクセスのしやすい方法を模索していく。  
定款変更には2/3 (1200人)の人数が必要である。今後の定款変更に向けて人数を集めるためにできること、アイデアはあるか。  
(意見)
      - ・Googleフォーム。QRコードの活用も検討したらどうか。参集する人が少ないため学会と一緒に行うことで周知を図るのはどうか (建木理事)
      - ・郵送された議案集を開いていない人もいるため、送付の方法も検討が必要か。施設代表者会議等で有識者を集めての広報や情報共有も活用できたらよい。(武内事務局長)
      - ・施設単位で回答できるようにすると回収しやすいのではないかと (秋山理事)
      - ・養成校の教員は実習地訪問や電話連絡を活用するのもよいのではないかと (稲葉理事)
      - ・総会にタイミングを合わせて施設代表者会議を開催するのもよいのではないかと (加納理事)
      - ・総会運営委員として今年度のまとめをお願いしたい (岡庭会長)
    - 2) 第2号議案 48委員会参加者について (岡庭会長)  
7月6日 (土)にオンライン会議にて開催
      - ・申し込みは6月末が締め切り
      - ・3団体の定例会と日程が被っているため、岡庭会長は出席が困難。
      - ・川口副会長、武内事務局長で対応が可能か調整していく。
    - 3) 第3号議案 その他 (各部局・事務局からの決議事項)
      - (1) 財務部 なし
      - (2) 学術部 (生田理事)
- ①県学会共通の枠組み・フレームの整備を進める

地域、会員に左右されない運用。1日開催などにすることで、マンパワーや会場費なども少なく見積もれ、かつ開催準備や当日の負担の軽減が可能。

## ②学会準備マニュアルの整備について

行政、他団体、印刷製本、ポスター作製、HP開設など、どの学会でも共通の事項についてタイムスケジュールの作成や、文書フォーマットの作成・共有、財務の支払いについての統一（事務局払い）など。

部局と役割を表で記して、学会裁量で役が追加されたり、消えたりしないようにする。同時に、役割（権限）の内容を明記する。

（意見）

- ・ 枠組みは必要。学会の役割を明確化すること、業務整理も必要（岡庭会長）
- ・ 地区によって規模が異なるのは望ましくないため枠組みは必要。支払いは事務局建て替え払いを活用できると良い（大石理事）
- ・ 業務やマニュアルのみではなく、決済等の決議をとる人も明確化しないといけない（岡庭会長）
- ・ マニュアルや枠組みは必要。学術部のみではなく、様々部局で協力し作っていききたい（大塚理事）

学会の枠組みの作成や整備を進めることに対して

→承認

## ③部員の増員

中部地区部員増員：静岡リハビリテーション病院 村上大祐先生

→承認

## ④司法領域の対応窓口について（岡庭会長）

窓口は県士会とし、対応は常葉大学の吉田先生に依頼していく

→承認

（3）教育部（秋山理事）

## ①新規部員

- ・ 井村信哉（聖隷浜松病院）
- ・ 西内将志（浜松市リハビリテーション病院）
- ・ 日比野光里（浜松市リハビリテーション病院）

→承認

## ②MTDLP班（稲葉理事）

部員追加 青柳翔太氏（MTDLP指導者資格取得）講師として活動を担っていただきたい。

→承認

（4）広報部（大石理事）

## ①研修会の掲載の問い合わせに対する対応について

一般企業や他県士会からの申し込み（月に約40件）が年々増加しており、相手方とのやり取りや直接の問い合わせ、振るいや判断にさく時間が増加している。一部通常の業務中の連絡もあり問題となってきている。

広報部としてはホームページ上に掲載規定を載せていく方向で進めたい。

載せる団体はどこまでにするか？判断を頂きたい。

一般企業の掲載は載せるかどうか？載せるようであれば賛助会員特典とするか。

（質疑・意見）

- ・ どこまでが一般企業か（建木理事）
- ・ 規程に沿って振り分けているが、広報部だけでは対応が難しくなっている。（大石理事）
- ・ 作業療法を広げていくためには、広報する企業も広げたほうが良いのか。その反面、他団体にメリットがあるため広報しなくても良いのではないか。正解はないため、静岡県士会の基準を設けていきたい。（岡庭会長）
- ・ 実態に合わせて、今できる範囲で部員が対応できる基準を設けていくのはどうか。（武内事務局長）
- ・ 部員に直接企業から連絡が入るのか。（岡庭会長）  
一度対応してしまうと部員に直接連絡が入るようになってしまう。（大石理事）  
対応の方法、窓口の一本化も必要。事務局とも連携を図っていくように。（岡庭会長）
- ・ 賛助会員規程があるため、賛助会員に入っていたくようにしたらどうか。（村岡副会長）
- ・ 賛助会員の特典を分けるのもよいか。HPのみ等。（武内事務局長）

規約検討委員会や広報部で案やフローを提示していくように対応することで

→承認

（4）渉外部 なし

(5) 地域事業部 (建木理事)

①子どもたちの学習支援事業の補正予算について

パンフレットの印刷、各小学校への封入、発送をティケーピーに依頼した。

通信運搬費は¥185,000の予算を組んでおり、¥18,3505で予算内であった。

印刷製本費¥230,000の予算を組んでいたが、¥361,500と大幅に超過。用紙をコート紙に変更し増額となったことが大きな要因となっている。また消費税を予算時に¥54,500未計上。

本来、事業担当者から担当理事、部長への報告、部局から補正予算の申請の手順をたどるべきであるが、今回事業担当者からの報告がなされない状況で印刷依頼(発注)を行ってしまった。

部長確認 (5月28日)

担当理事 (部長から連絡あり) (5月29日)

ティケーピーに事実確認 (5月31日)

事業担当者を交えて原因について事実確認 (6月11日)

R5.12.18 紙の厚みの見積もり

R6.3.29 正式に依頼 (部数は調査中)

R6.4.5 紙の厚みの見本が届く

R6.5.7 原本(チラシ)提出 (部数はまだ未確定)

R6.5.9 封筒とチラシ校正がメールで届く

R6.5.10 生徒数確定しメールで連絡する。

R6.5.16 発注 (ティケーピーより確認)

R6.5.22 見積額確定

原因

- ・業者への相見積もりをおこなっていない
- ・予算を確認していない
- ・部長、担当理事、会計の確認を取っていない
- ・見積書の確認前に発注をしている

対策

- ・5万円以上10万円未満の予算執行については見積書を部長に提出し確認して承認する。
- ・10万円以上の予算執行については2社以上の相見積もりを必須。
- ・メールで見積書を依頼するときはCCに部長および担当理事を含むようにする。
- ・相見積もりの予算執行については、部長、担当理事の承認後に部長もしくは担当理事から発注依頼をする。
- ・業者には見積書の発行を依頼

(意見)

- ・会計担当者会議に参加やマニュアルを見ていただきたい (川口副会長)
- ・ヒヤリハットの事例収集をすると良い (小笠原幹事)
- ・理事会で事前に承認を得ている事業だったのか (小笠原監事)  
予算審議会では承認されている (川口副会長)
- ・インシデント、リスク管理について規程し、事例や対応の共有を行っていく方向で依頼したい (岡庭会長)

補正予算について

→承認

会計に関わる人も会議に参加やマニュアルの確認をする。

ヒヤリハットの集積(総務部)などの対策について

→承認

- ・不足分の支払いについて事務局払いで対応可能か (建木理事)

→事務局払いは可能 (川口副会長、望月事務局員)

②部員1名増員

松下和弘 (専門学校富士リハビリテーション大学校)

→承認

(6) 調査部 なし

(7) 地域包括ケアシステム (加納理事)

①新規部員について

自宅会員 丸山のえ (13229)

→承認

(8) 災害対策委員会 (村岡副会長)

①部員追加

- ・黒飛陽平氏 (J A 静岡厚生連 遠州病院)
- ・大庭健嗣氏 (すずかけセントラル病院)

→承認

②緊急時災害対応マニュアル・関連資料類について 県士会HP内「災害対策委員会」より各施設宛にダウンロード可能となるよう手配をお願いしたい。

→対応可能 (大石理事)

(9) 表彰委員会 なし

(10) 事務局 (武内事務局長)

①2024年度新規入会者33名について (別紙1参照)

→承認

②佐川急便 飛脚ゆうメール便の未収契約について (別紙2・3参照)

現在2,3日に1回郵便局へ行っている。

定形外郵便も安価に配送してくれるため、契約をしていきたいと考えている。

(意見)

- ・クリックポストも安価である (建木理事)
- ・さまざまなサービスを検討していく (武内事務局長)

→承認

(11) 生活環境支援推進室 なし

(12) 総務部 (武内事務局長)

①メーリングリストでの承認事項におけるLINE活用の件

他団体からの派遣依頼等で投票機能を活用したが継続して運用しても良いか。

(質疑・意見)

- ・データ添付はメールを使用。投票のみであればLINEも違和感なく活用できている (岡庭会長)
- ・LINEの使用は問題ないが、LINEとメールどちらも見ると大変になるため、LINEにデータのURLを添付するとよいのでは (大石理事)
- ・複数のツールを使っているため、今後の情報のやりとりや整理の方法を検討していかなければいけない。LINEは手軽だが日常的に使用しているため返答が遅れることも多い。(加納理事)
- ・ツールは集約するべき。投票のみであればスラックも使用可能。LINEはデータファイル添付できないのが難点 (大石理事)
- ・PC用のLINEもある。(岡庭会長)
- ・LINEグループは理事以外にもメンバーになっている。LINEグループの活用方法に合わせてメンバーも検討が必要 (川口副会長)
- ・スラックの無料プランは90日で情報が削除されてしまう。(村岡副会長)
- ・ラインワークスも選択肢ではないか。マニュアルがあるため共有していく (加納理事)

複数ツールを活用しながら検討を継続審議としていくことで

→承認

②退会について問い合わせのあった会員への対応

手続き等の問い合わせが時折事務局へ入る。状況にもよるがアンケート等を取り実態を確認していきたい。実施可否および質問内容も含めてご審議いただきたい。

(質疑・意見)

- ・アンケートはよいと思う。入会届はあるが退会届はなく、OT協会に退会を申し出ることによって県士会も退会となっているためシステムの検討も必要か。県士会のみ退会したい人もいないのではないか。(大石理事)
- ・OT協会は再入会にあたり未払金を一部支払うことで戻れるように対応している。県士会も対応の検討や情報共有していくのはどうか (稲葉理事)
- ・再入会のシステム作りを担当するにあたり、OT協会は番号の振り直しとポイント失効を条件として再入会を行っている。システムを知らない人が多いため、入会とともに退会や再入会の広報が必要ではないか (藤田理事)
- ・アンケートはよいと思うが、文言の訂正が必要 (小笠原監事)
- ・アンケートはいつ配布するのか (建木理事)
- 退会について問い合わせがあった際に配布する予定 (武内事務局長)
- ・協会＝県士会になったら対応が変わるのではないか。アンケートの内容はシンプルなほうが良いの

ではないか（秋山監事）

→入退会の方法については確認できていない。（武内事務局長）

アンケートの実施について

→承認

アンケートの内容については今後も検討する。

（13）規約検討委員会（武内事務局長）

①公益目的事業の変更申請について

公益法人格取得時に登録した事業内容の見直しについて、議案集を基に各部局が行っている事業を、県へ登録している4つの事業に振り分けた表を作製した。

- ・振り分けが適切か確認
- ・委員会で気になった点の確認（データの赤字部分）
- ・それ以外に各部局別立てで行っている事業があれば追記  
→より公益性が高まる。

## 8. 報告事項

1) 報告第1号 第37回静岡県作業療法学会報告（大塚理事）

6月1日、2日の2日間の会期にて学会を開催した。

当日の目立ったトラブルはなく、比較的スムーズな運営ができていた。

前日の正午の時点で、翌日の天気予報を確認し、雨天の可能性が高かったため、参加者の安全を優先するため、2日に開催予定としていたマルシェおよびASOBI広場については中止とした。

●学会参加者：406名

内訳：早期参加登録 330名

通常参加登録 43名

非会員 6名

他職種 2名

学生 25名

市民公開講座参加者：177名（実参加者132名）

うち、ピーティックス申し込み 174名

当日参加申し込み 3名

（当日キャンセル 45名）

●受付において

Peatixでの受付の不具合があり、PCにて処理を進めることができず、受付担当が個別で対応することで、スムーズに実施可能。

現在、見逃し配信を実施しており、基調講演・教育講演を配信中。

1ヶ月間の実施（7月7日まで）

配信開始に関しては、Peatixのメール機能で参加登録者に通知済み。

●講師・座長対応について

事務局の企画担当が事前やり取りから、当日の接待までを継続して実施しており、動きに関しても会場運営担当とも共有され、当日大きなトラブルはなかった。

しかし事前のやり取りの中で、公文書の発送がギリギリ、担当から講師情報が座長に共有されないなども含め、細かな部分での対応に荒さが目立った。

●企画について

広報および参加者の動向について

・会員について

グーグルサイトでHPを作成したが、ブラウザで検索順位を上げる作業ができないため、学会HPが直接見つけられず、県士会のHPにバナーを貼り、対応した。そのためアクセスの悪さがあった。

学会ホームページを閲覧している人は、申し込み開始（4月1日から順次申し込みあり。その後は学会誌が届いた頃より申込者が急増している。

また事前割引前の1週間での駆け込み参加登録数は多く、広報による学会の周知が届いていたことが窺える。

そのため学会HPの早期からの整備と定期的な点検・更新、学会誌の早期の発送は課題。

・一般参加者について（公開講座）

インスタグラムのインプレッション課金を実施（投稿が1回表示されるごとに課金。1000回で500円～10,000円程度。）5月の連休前（4月24日）と連休後に1回ずつ実施。公開講座参加者が増加。

また各所に配布したチラシの広報効果については、当初の配布時期より遅れたことで、正確な効果は

測れなかったものの、公開講座への参加者には多くの教育関係者が多くお越しいただいたため、一定の効果は見込めたと考えられる。

- ・マルシェに関しては中止にあたり、出店者のキャンセル料として1店舗5,000円をヒガンマルシェと折半にて支払う形で対応。

## ●会計

会計作業のまとめを行なっている

進めていく中での、金額の変化、追加など細かな部分でも、予算からの変更点が多くなっているため、財務部にも確認をしながら進めていく

会計作業について、

2024年度予算案より、学会誌関連、会議関連、当日異運営関連、広告宣伝費、実行委員謝金について事務局の建て替えにて対応いただいている。

そのため、当初予算から学会の財務が会計処理を行う金額が3割に減額し、会計作業の負担の軽減にはつながりました。

不明金が出るなど、当学会の財務機能の脆弱さが露呈していたため、財務部よりご提案いただき、上記の対応とした。

## ●その他

学会誌の修正と国会図書館への寄贈

講師へのお礼状は送付済み

現在、実行委員の各業務の棚卸し、振り返りを実施中。

全体を通して課題が多い学会運営となった。

要因として、5年ぶりの完全対面学会であること、これまでの学会のノウハウは前学会との間で引き継がれるのみで対面に対しての情報がリアルタイムのものではなかったこと、主要な役職の経験者が少なかったこと、情報共有ツールがうまく活用されなかったこと、無料のWEB研修会など情報収集を主としたコンテンツが多く存在することもあり、参加者の動向が予測しづらいことなど多くの要因が考えられる。この振り返りは現在、収集中であるが、会員数の少ない中部地区にて、企画や規模が過剰であり、実行委員数も多く、当日の人員も多く必要となった。今後を考えると同等のものを開催していくことは、マンパワー的にも財務的にも困難な印象。

企画や規模については理事会にて確認しながら、進めていくものであるが、学会裁量の部分も多く、不明確な印象。

またこれまでは理事が学会長を行うことが多く、理事会とのコンセンサスが得やすかったものの、37回では上記の開催とはならず、学会長と理事会とのやりとりの機会が少なかった。

上記を踏まえ、審議事項に挙げた提案を今後具体的にしていける必要があると考える。

## 2) 報告第2号 第38回静岡県作業療法学会進捗報告

### ①活動報告

- ・5月19日新人オリエンテーションにて学会のアナウンス
- ・6月1日(土)2日(日)第37回静岡県作業療法学会参加  
1日夜レセプションにて挨拶、2日座長・閉会式挨拶。
- ・6月28日 五役会議+キックオフミーティング(予定)
- ・名刺・ポスター作製
- ・趣意書作成
- ・口座開設の手続き
- ・キックオフミーティングについて  
→6月28日 場所:静岡医療専門大学を予定。対面+Zoom  
18時00分~18時30分 5役会議(報告事項は事前回覧、検討事項のみ実施)  
18時30分~19時30分 キックオフMT(1時間で締める)
- ・プログラム案  
市民公開講座、教育講演、一般演題(口述・ポスター発表)若手セッション、  
若手セッションは発表サポートシステムあり、ロゴマークの募集など
- ・育て世代が参加しやすい会にしたい
- ・情報は随時SNSで
- ・インスタは投稿予約、インスタが投稿されたらTwitterで投稿
- ・会計 7月に学会予算を理事会に提出予定→6月に原案を提出予定(会計出席予定)
- ・各部局主要メンバーが決定

今後の予定:

- 6月：学会運営キックオフ、ホームページの立ち上げ、37回学会からの引継ぎ
- 7月：学会実行委員組織決定、予算案作成、講師選定
- 8月：演題募集開始、講師依頼
- 9月：関係団体への告知
- 10月：各部局スケジュール案提出
- 11月：演題募集締め切り・査読開始
- 12月：後援依頼（浜松市）、看護協会、PT・ST、広報活動強化、運営マニュアル完成
- 1月：当日の運営委員募集（100名を予定）
- 2月：学会参加申し込み開始、原稿締め切り
- 3月：年度末会計報告書作成、運営リハーサル
- 4月：会場視察、学会誌印刷依頼、懇親会最終調整
- 5月：当日の実行委員への説明会、学会誌発送、新聞社への連絡
- 6月：6月14日・15日 第38回静岡県作業療法学会

### 3) 報告第3号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）

#### （1）財務部（岡本理事）

##### 2024年度会計担当者会議

2024年7月2日（火）19:00～ リモート開催 予定

対象：①各部局会計担当者 ②各部局部長・責任者 ③担当理事

\*①は都合がつけられたら参加をお願いします ②③は任意参加

##### <財務部スケジュール>

#### ①会計突合作業

4月分：5/10～5/22 リモート突合作業：草谷・山本・吉野・福地・岡本・川口

5月分：6/10～6/26 リモート突合作業：草谷・山本・吉野・福地・岡本・川口

#### ②財務部会議

4月11日（木）19:30～ZOOM会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

5月22日（水）19:30～ZOOM会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

#### ③今後の予定

##### ・財務部会議

6月26日（水）19:30～ZOOM会議

##### ・2024年会計担当者会議

7月2日（火）19:00～ リモート

#### （2）学術部（生田理事）

##### ①本体

##### 組織体制の改変

学術部本体による、東中西にて別の業務に担う体制で行ってきたが、佐野副部長を中心として、学会の演題管理業務を地区にとらわれず、全体で担う体制に変更していく

##### ・第1回学術部責任者会議

開催日：令和6年6月10日

内容：学会一般演題の地区担当制についての再検討

会場：オンライン開催

##### ・学術部各地区会議（随時）を予定

1. 東部地区：第38回学会に向けた査読管理

2. 中部地区：一般演題管理マニュアルの更新と引継ぎ

第38回学会に向けた座長管理

3. 西部地区：第38回学会に向けた一般演題募集管理

##### ・学術部責任者会議（4回）

開催日：令和6年7月，10月，12月，令和7年2月

内容：学会演題採択、班活動、WG活動の報告と課題の検討

会場：オンライン開催

##### ②高次脳機能障害班

1. 第33回勉強会

開催日：令和6年7月（予定）

会場：現地開催

内容：調整中

講師：外部講師を調整中

## 2. 第34回特別勉強会

開催日：令和6年11月（予定）

会場：オンライン開催

内容：調整中

講師：外部講師を調整中

## ③精神障害班

### 1. 精神科 OT 若手座談会

開催日：令和6年6～7月頃

テーマ：臨床での困りごとを話そう

### 2. 第1回研修会

開催日：令和6年7月～8月頃

講師：調整中

テーマ：評価・支援について（予定）

場所：静岡市内

### 3. 第2回研修会

開催日：令和6年10月～11月頃

講師：調整中

テーマ：地域活動について（ピア活動か就労支援を予定）

場所：静岡市内（予定）

### 4. 第3回研修会

開催日：令和7年1月～2月頃

講師：調整中

テーマ：障害スポーツ ～自分らしい生活～（未定）

場所：静岡市内（予定）

WG：県自立支援協議会地域移行部会 研修，ピア交流会・ワーキング会議（予定）

令和6年6月，8月，10月，令和7年1月（予定）

## ④発達領域班

### 1. スキルアップ研修会

開催日：令和6年7月～8月頃

会場：浜松市

内容：実践で役にたつように事例検討やグループワークによる研修会を予定

講師：調整中（県内で発達領域に関わる作業療法士 2名に依頼中）

### 2. 人材育成研修会

開催日：令和7年1月～2月頃

会場：三島市

講師：うめだ・あけぼの療育園 酒井 康年 氏（予定）

### 3. 公開講座

開催日：令和6年11月～令和7年1月（予定）

会場：未定

内容：地域の関連職種に向けてのOTの啓発活動 -ICTについて-

講師：高橋 知義 氏（株式会社 Link Lab 保育所等訪問支援 Switch）（予定）

## ⑤認知症班

### 1. 認知症作業療法アップデート研修会

開催日：令和6年8月～9月頃

講師：調整中

場所：オンライン研修を予定

### 2. 情報交換会

開催日：令和6年9月～10月頃

場所：オンライン開催

### 3. 認知症作業療法ステップアップ研修会

開催日：令和6年11月～12月頃

講師：調整中

場所：ハイブリット開催予定（現地は静岡市内を予定）

#### 4. 認知症作業療法 WG 研修会

開催日：令和 7 年 1 月～2 月頃

講師：調整中

場所：ハイブリット開催予定（現地は静岡市内を予定）

#### ⑥福祉用具班

班機能についての検討を進める

### (3) 教育部（秋山理事）

#### ①生涯教育

##### 1. 2024 年度新人オリエンテーション（終了）

開催日：2024 年 5 月 19 日（日）

場所：静岡駅前 レイアップ御幸町

原則参集+WEB 参加者：90 名

\*部局紹介、理事紹介などご協力ありがとうございました。

##### 2. 新生涯教育制度（2025 年を予定）

\*速やかに基礎研修が終了できるよう促しをお願いします。

#### ②臨床実習（村岡副会長）

##### 1. 臨床実習指導者講習会 静岡県協議会

2024 年 2 月 21 日（水）WEB

出席者 県士会：OT 秋山監事・村岡，PT 大石委員長・山下理事

リハ学校協会：OT 岡本理事，PT 植田

今年度の取り組み状況報告及び質疑応答

PT の状況：全 4 回 340 名（対面 3 回：99 名，89 名，84 名，WEB1 回：68 名）

4 年間で延べ 1398 名を要請（全会員の 1/3 程度）

参加費：会員無料，非会員 1,000 円（OT 参加者：計 6 名）

経費：実施する養成校が運営費を負担

令和 5 年度県士会：322,823 円（7 割が印刷費）

計画：令和 6 年度は全 3 回（対面 2 回，WEB1 回）を予定

質疑応答

Q. 対面と WEB では効果が違うか

A. (PT) 全く違う。学生指導経験が乏しい参加者が多いため，WEB だと意見を言いづらい傾向がある。対面の場合は直接コミュニケーションが取れて盛り上がるため対面の方が良いと考える。

対面開催へのハードル

・厚労省へ提出する成果物の違い

PT：グループワークで模造紙上に皆で書き込んだものの写真

OT：ワード形式の報告

OT で対面開催の場合にはパソコンの持ち込みが必須となり，電源，通信環境，USB の準備が必要。かつ PT 同様にグループワークで使用する模造紙や文具類の準備が必要となる。

・参加者特性の傾向

PT：対面開催の場合，感染を理由に直前キャンセルが生じている現状

OT：子育て世代が自宅から参加する割合が高い

・費用面

現在の予算に追加される費用：

施設使用料，世話人の交通費及び宿泊費，事務用品費

・会場面

各養成校を会場にした場合，交通の弁は悪いため 2 日連続開催は参加者の負担大きい（PT は 7 校が持ち回りで開催）

例えば静岡駅前の会場を朝から夜まで 2 日間確保した場合

レイアップ会議室 105 名：228,800 円

1 日目：早朝 3 時間 33,000 円+終日 61,600 円+夜間 28,600 円

2 日目：早朝 3 時間 33,000 円+終日 61,600 円+延長 11,000 円

##### 2. 次年度臨床実習指導者講習

第 1 回：7 月 20 日（土）～21 日（日）WEB 80 名予定（募集 5 月 1 日～5 月 24 日）

第2回：10月19日（土）～20日（日）WEB 80名予定（募集8月1日～8月23日）

累計

静岡県臨床実習指導者：77名

2020年度修了者：287名

2021年度修了者：212名

2022年度修了者：139名

2023年度修了者：122名

合計：837名（目標数600名を達成）

### 3. MTDLP（稲葉理事）

活動報告

- MTDLPを活用した臨床実習指導者実務者研修会 Web研修

日時：令和6年5月26日（日）AM

講師：尾崎勝彦氏（JA遠州夢咲福祉センター）

参加：4名

- TDLP実践者研修（MTDLP事例検討会）

日時：令和6年5月26日（日）PM

参加：発表者申込みなし。中止。

活動計画

『MTDLP概論、MTDLP演習、MTDLP事例報告に向けて』

日時：令和6年9月8日（日）レイアアップ静岡

講師：尾崎勝彦氏（JA遠州夢咲福祉センター）

泉良太氏（聖隷クリストファー大学）他

場所：レイアアップ御幸町ビル 会議室6-C

定員：60名

### （4）広報部（大石理事）

#### ①会報誌

154号 8月中旬 締め切り 6月末

155号 11月中旬 締め切り 9月末 西部

#### ②広報誌

Vol.8 入りやすいお風呂場の環境について 配布済み

#### ③ホームページ・SNS

●公式LINE 登録者数：327名 前回より73名増加

●ホームページ push通知設定 507名 6名増加

アクセス解析 添付資料参照

#### ④その他

●37回学会にて170名程度の広報誌を配布。

カルタの宣伝を実施。

カルタを手にとった方の中には認知症カフェやS型デイサービス関係者、教育関係者もあり、販売されていないか？どうやったら手に入るのかといった質問があった。

●広報部で実施予定のアンケート調査の内容について

会員の興味や利用するコンテンツ、休日などの過ごし方などについて調査を行い、得られたデータを解析して広報、県士会事業戦略に利用していきたい。

アンケート内容：興味や利用コンテンツ、休日の過ごし方など

広報方法：会報誌に案内を同封

アンケート回収：WEB HP内の専用ページ 回答フォーム

※属性を細かく収集し、データは学術部や教育部などの事業にも活かせるよう共有していきたい。

### （5）渉外部（岡庭会長）

#### ①渉外活動

日時	内容	対応
令和6年4月2日	・専門学校富士リハビリテーション大学校 入学式 挨拶 ・聖隷クリストファー大学 入学式 出席	会長
令和6年4月6日	静岡医療科学専門学校 入学式 出席	村岡副会長

令和6年4月20日	自民党静岡県リハ関連職種懇談会 出席	会長・他
令和6年4月19日	新入オリエンテーション	会長
令和6年5月26日	日本作業療法士協会総会	会長・代議員
令和6年6月10日	48委員会幹事会	会長
令和6年6月12日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会事務局会議	会長
令和6年6月22日	第27回静岡県理学療法学会 開会式	村岡副会長

(6) 福利部 (齊藤理事)

①第37回静岡県作業療法学会レセプション

・参加人数

当初参加目標人数：120人 (福利部で設定)

事前参加予約人数：112人 (運営局 Slack での共有情報)

当日参加人数：92人 (事前申込、当日参加、講師5名、表彰者含む)

金額 (見積は概算)

見積概算：750,000円 (設営費、会場スタッフ人件費、参加者×@5000)

※@5000は食事飲み物代として徴収

当日徴収分 460,000円

概算 見積 750,000円 - 当日徴収分 460,000円 = -290,000円

・反省と今後の課題

○人数予測が不足しており、また事前申し込み者の不参加が多かったため、予算と離れた金額になってしまった。

○学会側と合わせてピーティックスで事前徴収にしていく方向の方がよさそう。

○歓談している時間が短かった。

・参加費も当日徴収であった。今後は学会参加費と合わせて事前に徴収することも検討したい。(意見)

・講師への対応 (レセプションまで数時間待たせてしまった) も課題と考えられた。講師への対応を誰が行うのか事前に調整しておくべき。(建木理事)

・学会側と申し込み窓口を同一にし、会計は別にするのはどうか (岡庭会長)

・会計を分けることは可能 (川口副会長)

・レセプションで表彰を行うとレセプションの時間も短くなってしまう。分けたほうがいいのか (岡庭会長)

・表彰の持ち時間が限られるため、レセプションとは分けたほうが良い印象であった (市川部員)

②リーダー育成研修会

・日時：11/16・17

・場所：エスプラッド・フジスパーク

・参加費：10,000～12,000円予定

・参加人数：30名予定

・内容：講義 (大石理事)、東海北陸リーダー育成研修の報告、グループワーク

・募集期間：8月下旬～10月下旬まで募集

③スポーツ de 交流会

・開催日：9/1を予定

・内容：ボーリング

・時間：9:00-12:00

・参加：5チーム各5人、OTまたはその家族など

・6月末～7月あたりから募集開始

(7) 地域事業部 (建木理事)

①第37回静岡県作業療法学会マルシェへの出展について

高齢者の運転支援を通して、作業療法の過程を紹介する企画を行った。

生憎の雨でマルシェは中止となったが、学会より公開講座の前後で出展する機会をいただき、多くの方に作業療法士の活動をご紹介できた。

②高校生施設見学について

現在、22施設に協力いただけることになっている。7月初旬までに、高校宛、また協力施設宛に、文書、資料を発送予定である。

③フォトコンテストについて

対象を高校生および養成校大学生、専門学校生に変更

応募期間を8月1日から変更（1ヶ月前倒し）

OT在學生にメール等でフォトコンテストの開催について周知が可能か？

副賞を電子ギフトカードに変更できないか？

(質問・意見)

- ・AIで作成した写真と識別は可能なのか（小笠原監事）

識別は難しい。AI作成の写真は応募不可である文言を追加していく。（建木理事）

- ・地域事業につながりそうなアイデアは随時共有していけるとよい（岡庭会長）

④メディアメッセージ10月26日、27日に開催予定

8月頃までにスタッフ募集を行う

(8) 調査部（岡本理事）

①第37回静岡県作業療法学会

1. 参加者アンケート 2. 一般来場者アンケート 実施・集計（6/16時点）

集計結果：別紙参照

(9) 地域包括ケアシステム（加納理事）

①令和6年度 活動内容について

1. 地域リハ推進リーダー研修会（基礎編）

開催時期：8～9月

開催方法：オンデマンド

2. 地域リハ推進リーダー研修会（応用編）

開催時期：10～11月

開催方法：現地参集（東中西WEBで連携）

3. 実践者研修

開催時期：11月

開催方法：現地参集

4. 座談会

開催時期：随時

開催方法：WEB

5. 現地研修システム（OJT）

TimeTree（アプリ）を活用し、見学可能な地域支援事業を記入し、希望者が参加できるようにしている。（対象：委員）※試行中

(10) 災害対策委員会（村岡副会長）

①災害対策委員会会議 第2回：WEB 2024年5月22日(水) 19:30-21:00

②JIMTEF研修について 今年度の募集予定が出ている。参加予定は以下の通り。

Basic course：鈴木隼誠唯氏 黒飛陽平氏 大庭健嗣氏

Skill up course：小川正洋氏 那須識徳氏 青柳翔太氏

③2024年度災害リハ支援者養成研修会 ～対面編～ について

日時：2024年7月27日(土) 10時～17時10分(受付9時30分～)

場所：レイアップ御幸町ビル5階5-D会議室(静岡市葵区御幸町11-8) JR静岡駅徒歩3分

内容：午前の部...令和6年能登半島地震後の災害リハ支援活動報告

午後の部...災害リハビリテーション基礎研修 ※要事前申込 研修会前にリハ協議会災害対策委員会制作のeラーニング研修(約140分)を受講

④第13回静岡リハビリテーション研修会について

日時：2024年12月7日(土)

場所：未定(静岡駅周辺の会場で検討)

内容(予定)：午前...災害時の専門職団体と行政の連携について

午後...佐藤亮先生による演習(REHSUGとDREAG)

(11) 表彰委員会（市川委員）

①2024年度静岡県作業療法士会功労表彰、静岡県作業療法士会感謝状の表彰式  
第37回作業療法学会レセプション内にて実施。

出席者は11名。欠席者1名は表彰状、証書ファイル、記念品を送付。会報誌155号へ掲載したい。

【継続課題】

②会員の福利厚生

## 対象者

案1：新聞記事やニュースになった個人、団体

案2：部員継続年数6年、10年、20年に応じる

→5年前より部員名簿を作成し委任状を送るようになり、初めは全ての部局の提出はなかった。

部員の継続年数を把握するには、理事・部長などにご協力頂く必要あり。

## 方法

・OTしずおか、HPでの紹介

・副賞

### (12) 事務局 (武内事務局長)

①ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアムについて

8月以降で再度日程調整し参加の予定 (冒頭15分程度)

②県士会会員数：1,677名 (5月31日現在) 東部541名・中部419名・西部717名

③会費納入状況

2024年度会費納入者 コンビニ支払い492件 郵便振り込み0件

(2024年4月20～2024年6月22日)

(5月31日現在)の納入者数 会員の29%)

2024年度会費 3月～4月分 入金処理作業を進めていく予定

④4月度Zoom利用申請 (各部局) 13件

⑤静岡新聞社静岡放送 FUJIYAMA BRIDGE LAB 藤浪 様

発達障害の持つ子どもの支援を検討している

7/11(木)伊井理事・発達領域班 星川班長と面談の予定

⑥「第1回地域事業支援会議」の出席について 〆切7/12(金)

⑦静岡県公認心理士協会「令和6年大会講演会開催」講演会参加について

6/23(日)10:50～12:20 あざれあ大ホール

⑧第11回昭和上條医療賞候補者の推薦 〆切9/30(月)必着

⑨令和6年公衆衛生事業功労者の表彰者推薦 〆切7/16(火)

⑩第57回衛生教育奨励賞の表彰候補者の推薦 〆切7/16(火)

⑪第53回医療功労賞候補者の推薦 〆切8/9(金)

### (12) 生活環境支援推進室 (岡本理事)

生活行為工夫情報活動の啓発と事例登録を増やすため「SIG創造塾 (静岡OTものづくり研究会) 学術集会」を開催し、その学術集会を通して当事業の啓発と生活行為工夫情報の事例登録につなげている。

運営メンバー：林正春・秋山恭延・大庭健嗣・金子智治・青島健太・鈴木崇也・増田昌行・岩本亮・佐藤秀樹・岡本博行

①第26回SIG創造塾 学術集会 (生活行為工夫情報 説明会含む)

日時：2024年5月11日19:00～21:00

参加者数：26名

発表数：9演題→生活行為工夫情報事例登録へ

②静岡生活環境支援推進室 会議

1. 令和6年度第2回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和6年5月23日20:00～21:00 リモート

・第37回学会マルシェ準備

・第26回SIG創造塾学術集会 振り返り

③第37回静岡県作業療法学会 県士会紹介ブース

令和6年6月2日(日)10:00～12:30

グランシップ 11階

④令和6年度 第1回中部ブロック会議

令和6年6月27日(木)19:00～21:00 リモート

### (13) 総務部

①感謝企画 (坂中)

8月会報誌にて同封予定。同時期に個別対応の方への感謝状送付を発送予定。

②永年会員制度 (坂中)

HP掲載の依頼済み

③物品借用 (市川)

マニュアル変更は完了。Google カレンダーへの反映をする。

④組織率・入会率・再入会・部員増員に向けて（藤田理事）

・部員募集は部員のメリットを広報する。

・再入会の促進は、未納で退会になってしまった話を聞く。再入会方法を広報すると良いか。

まずは、否定的でない方からターゲットにする。以前に作った資料を活用する。

方法がわからなくて困っている方が居る。会員 HP の手続きに方法を掲載する。広報部と調整。

⑤総会について（伊井理事）

6月20日の時点で862枚の委任状の回収ができました。ご協力いただきありがとうございます。

午前中に総会は無事に開催できました。開催における反省点をまとめ次年度の運営に活かしていきたいと考えております。

⑥総務部会議（武内事務局長）

第1回：令和6年4月15日（月）オンライン開催

第2回：令和6年6月13日（木）オンライン開催

第3回：第3回理事会の2週間程度前にオンライン開催

⑦追加部員について（伊井理事）

名簿登録をお願いします。

(14) 作業療法士連盟（稲葉理事）

①活動報告

4月20日（土） 静岡県リハビリテーションを考える議員連盟 懇親会（岡庭会長・理事出席）

4月27日（土） PT 新人オリエンテーション PT 連盟

田中まさし議員・若林洋平氏、鈴木裕之氏 ご挨拶

大村候補・静岡県内のリハ議員連盟へ挨拶

4月30日（月） PT 連盟 大村しんいち候補へ政策協定書 提出

5月2日（木） PT 連盟 Zoom 定例会 20:00

5月2日（木） 杉本よしえ氏（静岡県議会議員）県士会事務局へ来室

大村しんいち出陣式のご案内

5月19日（日） 大村しんいち青葉イベント広場（静岡市葵区呉服町）

大村しんいち 静岡県知事候補者 Web 演説会

5月26日（日） 静岡市長選挙

6月7日（金） 静岡県理学療法士連盟定例会 Zoom 20:00～

6月10日（月） 第103回 令和6年度 自由民主党 静岡県連大会

PT 連盟：菅野先生 ST 連盟：泉会長 OT：稲葉 出席

静岡県政経塾2024年 開催

6月11日（火） リハビリテーションを考える議員連盟

場所：衆議院第一議員会館

議員本人出席52名 秘書代理出席57名、省庁28名

PT：54名、OT：26名、ST：12名

上川議員、城内議員、深澤議員、若林議員、細野議員 深澤陽一議員

議員事務所へご挨拶

※田中まさし議員事務所より御礼連絡あり

日本理学療法士協会 斉藤秀之会長 日本作業療法士協会 山本伸一会長

日本言語聴覚士協会 内山量史会長 日本理学療法士連盟 山根一人会長

日本作業療法士連盟 杉原素子会長

6月22日（日） 第27回 静岡県理学療法学会 田中まさし議員へ挨拶

②今後の予定

6月25日（火） 田中まさし議員 静岡ラウンド 浜松地区 別紙参照

6月26日（水） 田中まさし議員 静岡ラウンド 志田榛原→富士 地区

※精神科領域・小児領域・就労領域 へのラウンド調整

メンタルクリニックダダ 菅原先生

くるみ共同作業所 峰野先生

6月28日（金） 2024年 厚生問題対策連絡協議会 web 会議（打ち合わせ）

2024年6月28日 08:00 PM

当日は、鈴木澄美 県議（富士選出）伊丹雅治 県議（三島選出）が参加。

③今後の選挙に向けて

- ・田中まさし氏 静岡 5,000 票 目指したい。  
公示されるとメールの連絡不可。 Twitter、LINE などであれば連絡可能。
  - ・2024 年厚生問題対策連絡会 資料作成
  - ・小児分野へ活動を進めて報告出来る事象を提出したい。
  - ・精神科領域、引きこもりなどへの現状や問題を整理することを検討
  - ・子供、学校分野への介入については、市町村裁量。
- 市長・市議会の理解により話が進む事例あり（田中議員からの情報）

④今後の静岡県 OT 連盟予定

- ・静岡県 OT 連盟設立時に会員になっていただいた方へ連絡
- ・役員の一斉、定款、静岡県への登録情報を更新  
会長・副会長（地区担当者）・協力いただけるブレインとなるメンバーを募る
- ・新役員、会員と今後の連盟活動の方向性について検討
- ・静岡県作業療法連盟ホームページ作成
- ・作業療法士の活動を社会へ発信
- ・連盟の意義や活動報告
- ・静岡県作業療法連盟口座の再設定

活動目的

- ※協会・県士会：会員の資質向上
- 連盟：作業療法士の啓発活動、作業療法士の社会的地位の向上

4) その他

令和 6 年度 第 3 回 理事会

(候補日)：8 月 3 日 (土) 8 月 4 日 (日) 8 月 10 日 (土) 8 月 24 日 (土)

令和 6 年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第 1 回	4 月	20 日 (土)	総会資料確認	
第 2 回	6 月	22 日 (土) (総会 22 日)	(拡大理事会)	1 日 2 日 学会 (協会総会 5/25) 22 日 23 日 PT 学会
第 3 回	8 月	3 日 (土) 4 日 (日) 10 日 (土) 17 日 (土) 24 日 (土)		7 月 6 日 48 委員会
第 4 回	10 月	5 (土) 12 日 (土) 19 日 (土) 26 日 (土)		9 月 14 日 15 日 東海北陸@金沢 9 月 21 日 22 日 48 ハイブリット
第 5 回	12 月	14 日 (土) 15 日 (土) 21 日 (土) 22 日 (日)	拡大理事会	東海北陸 9 日 10 日 (岐阜) 忘年会? 48 委員会
第 6 回	2 月	1 日 (土) 8 日 (土) 15 日 (土) 22 日 (土)	予算案	
臨時理事会	3 月	1 日 (土) 15 日 (土) 22 日 (土) 29 日 (土)	年度末の会計	2 日 48 委員会

9. 議長は以上をもって議事は終了した旨を述べ、午後 5 時 58 分、閉会を宣言した。  
以上の決議を証するために、この議事録を作成し、議事録署名人が署名・押印をする。

議事録作成者 市川志帆 坂中里歌

議事録署名人

・岡庭 隆門 印

・村岡 健史 印

・川口 恭子 印

・武内 元 印

・岡本 博行 印

・伊井 玄 印

・秋山 尚也 印

・生田 純一 印

・稲葉 洋介 印

・大石 裕也 印

・大塚 昭宏 印

・加納 彰 印

・齊藤 洋平 印

・建木 健 印

・藤田 さより 印